

第 27 回例会報告 (1月26日)

【 出 席 報 告 】

- ・ 会員数 58名
 ・ 当日出席率 37.14%
 ・ 欠席数 14名
 ・ 前々回修正出席率 100% 16回目
 ・ 欠席数 44名
- < 欠席会員 > 天野、原(竜)、檜垣(圭)、檜垣(賢)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平尾、飯沼、伊藤、門田、菅、金森、川上、吉良、小堀、小島、近藤、前川、松木、光宗、村上(修)、村上(裕)、西信、越智(務)、越智(節)、尾越、白石、竹田、玉井、田中、戸梶、渡邊(一)、渡辺(易)、矢野(暢)、吉武
- 〔 免除会員 〕 青野、原(真)、原田、松本、村上(敬)、野間、佐伯、坂本、八木
- < 欠席補填 > (1/4今治南)原(竜)、檜垣(巧)、飯沼、村上(裕)、竹田、渡邊(一) (1/6パ'ソ'ラ'デ'イ'シ)飯(1/21今治北)檜垣(賢)、伊藤、菅、川上、光宗、宮本、越智(健)、重松

2007-08年度インターシティ・ミーティング

ホスト：新居浜RC 於：リーガロイヤルホテル新居浜

2007 - 2008年度 RI 第2670地区愛媛第一分区のIMが1月26日(土)、ホストクラブの新居浜RCを含む9クラブ約210人が参加して、新居浜市前田町のリーガロイヤルホテル新居浜で開催されました。午後2時、稲山三治ガバナーの点鐘で始まり、全員で「君が代」「奉仕の理想」を斉唱しました。開会の辞、歓迎の言葉、来賓・役員・参加クラブの紹介、参加状況の報告のあと、稲山ガバナーが挨拶し「ロータリーは100年が過ぎたが、これから200年目を目指すためには、常に問題を提起して改革していかなければ衰弱してしまう。ロータリーやクラブリーダーシッププラン(CLP)をもう一度考えてみる時期に来ている」と述べました。続いて米国でのガバナー研修を受けて帰国したばかりの豊田章二ガバナーエレクトが、最新のロータリー情報を報告しました。第一部の基調講演のテーマは「どうなっているの ロータリー」で、2002 - 2003年度 RI 2680地区ガバナーでRI研修リーダーの安平和彦氏(姫路RC)が講師を務めました。



休憩後は第二部のフォーラムに移り、「これでいいのか？ロータリー—CLPの導入についてその是非を考察する」をテーマに、桑原征一IM実行委員長の司会で話し合いました。カウンセラーを務める飯忠悟パストガバナーらのほか、各RCからパネリストとして1人ずつ討論に参加しました。今治RCの久米操幹事は「今治RCでは昨年度、CLP検討委員会を設けたし、勉強会もやった。第一分区の状況などを見ながら検討していくが、会員の中からCLPをやらなければならないという声は出ていないのが現状だ」と発表しました。飯直前ガバナーは「CLPで委員会を構成して細則を変更した場合に、それに拘泥して立ち止まらないでほしい。やってダメだったら次のステップに進んでいけばいいという気楽な考えでやっていただければいいんじゃないか。クラブの発展のために、皆さんの力のためにCLPが役立つのならそれでいい」と話しました。ガバナー所感のあと、3時間半にわたるIMは点鐘で閉会しました。このあと会場を変えて友愛・懇親の会を開き、各RCの実情などを話し合いながら交流を深めました。締めくくりは「手に手つないで」を合唱して散会となりました。



次回例会 (1月31日)

【 IM 報 告 】

- < 夫人誕生祝 > 竹田 春夫氏 (2 / 1) < 入会記念祝 > 重松 宗孝氏 (2 / 5)
 [献立 : 俣屋]